

中萩校区まちづくりタウンミーティング 開催結果報告書

開催日時 令和4年7月11日(月) 19:00 ~ 20:30
場所 中萩公民館
司会・進行 中萩校区連合自治会長
参加者数 男 44人 女 8人 合計 52人



1. 市の重点事業に関する質問

【質疑応答】 なし

2. 校区課題

課題名① 国道11号バイパス、県道新居浜港線の進捗状況と安全対策について

【質疑応答】

(質問者)

国道11号線バイパス西喜光地から本郷とJRを高架して接続する県道新居浜港線の進捗状況及び今後の予定について、信号横断歩道等の安全対策についても伺いたい。

すでに供用開始している馬淵の盛土部分は、いつ供用開始なのか伺いたい。

また、盛土搬出時の土埃対策をお願いしたい。

(建設部長)

国道11号線バイパスについて国交省に確認した。

現在、尻無川の橋梁工事等を施行中で、令和6年春頃の開通予定となっている。信号機については、黒道と住鉄跡の歩道との交差部に設置出来る設計となっているが、信号機や横断歩道は警察の判断となるので警察と協議していく予定。

萩生馬淵の暫定2車線区間については、船木長野の国道11号線までの未整備区間が完成してからになるので、4車線化の時期は未定。

土砂の埃については、ご迷惑をおかけしており散水等を実施するとのこと。

県道新居浜港線について愛媛県に確認した。

本郷から滝の宮橋まではJRのアンダー部分の工事が完了。バイパス開通時期に合わせて整備を進める。信号等は警察と協議中。滝の宮橋から滝の宮公園交差点までは用地買収を進めている。

いずれも本市にとっては幹線道路であり、早期開通を国県へ要望している。

(質問者)

近隣から見れば、土砂保管場所にしか見えない。早期に4車線は無理かもしれないが、市からも声掛けをお願いします。

(建設部長)

土砂は国道工事で必要な土砂である。土地は将来の4車線化に必要な土地であるので、国に適切な管理の要望を伝える。お気付きのことは教えていただきたい。

(質問者)

中村松木のバイパス工事に際して、街灯(防犯灯)をいくつか撤去されたが撤去費用しかいていない。移設の費用はないのか。

(建設部長)

バイパス工事で自治会設置の防犯灯の保証費用は国交省に確認する。

(連合自治会)

撤去費用はもらっている。移設に関しては、国交省に言えば、設置してくれるので自治会に費用は発生しない。

(質問者)

承知した。

※ 再検討事項・・・なし

課題名② 上部東西線の進捗状況と安全対策について

【質疑応答】

(質問者)

上部東西線の進捗状況と今後の予定、信号機、横断歩道、市道との接続など安全面の説明を伺いたい。

(建設部長)

中萩、大生院の未供用区間では早期開通を目指している。中萩地区の用地買収が終わった区間は工事を開始している。横断歩道、信号機については警察と協議することになるが、横断歩道については通学路になるところは市からも要望している。信号については開通後の交通量により判断することになっており、現在は未定であるが市としても要望している。

※ 再検討事項・・・なし

課題名③ 県道金子中萩停車場線の進捗状況について

【質疑応答】

(質問者)

県道金子中萩停車場線の工事の進捗状況について伺いたい。

(建設部長)

管理者の県に確認した。

萩生区間は、今年度中に 2 車線供用開始予定。星越区間（九十九折れの部分）は、測量など準備作業に着手。

臨海工業地帯にアクセスする道路であり、また通勤等にもよく利用される道路であるが、まだ幅員の狭い箇所が多いので、強く県に要望していく。

※ 再検討事項・・・なし

課題名④ 住鉄跡の歩道（滝の宮山根線）の街灯設置について

【質疑応答】

(質問者)

夜間も通学生やウォーキングなど多くの人が利用しているが、照明が少なく危険な状態で照明の設置をお願いしたい。

(建設部長)

道路照明は設置基準があり、橋梁や道路と横断するところには照明灯はつけている。連続照明は市道としては難しいと考えている。しかし、防犯の観点から LED 照明防犯灯には補助があるため、自治会等で検討してもらいたい。既存の照明施設も含め適切な道路管理に努める。

※ 再検討事項・・・なし

課題名⑤自治会員加入増の対策について

【質疑応答】

(質問者)

中萩校区の自治会加入率は9年間で1100戸減少している。

近年は加入に伺ってもはっきり断られることが多くなった。自治会加入促進についての対策を伺いたい。

(市民環境部長)

加入率低下の対策としては、連合自治会と市が連携して地域コミュニティ交付金を活用した加入パンフの配布や街頭キャンペーンを行っている。加入メリットの広報など持続可能な地域コミュニティの仕組みづくりを連合自治会と協働して取り組んでいく。

6/29に中萩校区地域まちづくり組織準備会に参加した。自治部会では、R5年度からとりくむ課題として情報発信の強化と居場所づくりが選定された。

自治会の内容を情報発信することが大切、また、居場所づくりですが、3世代の交流の場、新たな繋がりを作る場にしていきたい。

繋がりづくりをすすめるのが自治会の活性化と今後の存続にも必要と考え、直接的な自治会加入促進ではないが続けていく考えである。

※ 再検討事項・・・なし

課題名⑥コミュニティバスの導入

【質疑応答】

(質問者)

H30の校区懇談会にも提案しましたが、コミュニティバスの進捗状況をお伺いしたい。今後の高齢化で通院、買い物の有用な手段であると思う。

(経済部長)

現在のところ、コミュニティバスは導入の予定はない。中萩校区ではデマンドタクシー上部西エリアの運行エリアで、多くの方に登録いただいている。まずはデマンドタクシーをご利用いただきたい。

今年度、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、スマホで予約しAI技術で配車するシステムを、新たにデマンドタクシーを導入する川西地区で試行予定である。試行結果を踏まえ、全市で利便性アップのため導入したいと考えている。

免許返納者の利用しやすい地域交通の確立なども考えており、これらの策定に着手したい。

(質問者)

デマンドタクシーの利用状況はどうか。

(経済部長)

事前登録者制度になっており、全体の登録者は3,921人、中萩校区で880人。

令和3年度利用実績は上部西エリア（中萩大生院）5247人1日平均19.7人、運行台数3,132台。まだご存じない方もいるので、出前講座での説明も承るのでご利用いただきたい。

※ 再検討事項・・・なし

課題名⑦野犬対策と飼い犬のしつけ対策について

【質疑応答】

（質問者）

野犬に不安を抱えて生活する住民もいる。また飼い主へのマナーの注意喚起もお願いしたい。

（環境エネルギー局長）

野犬問題は、近年は減っている。捕獲箱での対策となるが、昨年度実績では市全体で26頭、中萩校区で14頭捕獲している。

今後も地域の方からの野犬の情報提供、捕獲箱の設置場所の提供をいただきながら保健所と協力して行っていく。

犬の飼い方マナーについて、積極的に市政日より、ホームページ、SNS等を活用していく。糞害防止の啓発看板も環境衛生課で配布できる。

※ 再検討事項・・・なし

3. その他

（質問者）

空家問題が増えてきている。管理できていないので環境的に悪くなっている箇所が多く見受けられる。近所が草を刈ったりしていいのか、対応を教えてください。

（建設部長）

おっしゃるように問題になっている。国も法律を整備し、市も対策を進めている。市の建築指導課に空家対策班を作っているのでご相談ください。勝手に木を切ってトラブルになってもいけないので、市役所の窓口から持ち主の関係者へ連絡をとり指導するので、ご利用いただきたい。戸籍等を調べなければいけない場合もあるので、時間がかかる場合もあるが、必ず対応するのでお任せいただきたい。